

地域社会への貢献

基本的な考え方

東邦ガスグループは、地域の多様なニーズや課題と向き合い、カーボンニュートラル化やレジリエンス向上をはじめとした持続可能な社会に貢献する取り組みを推進しています。東海三県（愛知県・岐阜県・三重県）を中心に、自治体などとの連携をこれまで以上に深めることや、お客さまとの接点をさらに強化することにより、新たな価値の共創に取り組み、求められる課題を解決することで、地域における豊かさの実現に貢献します。

地域共生に向けた取り組み事例

活動	社会課題	活動概要
カーボンクレジット創出	カーボンニュートラル実現に向けた「カーボンクレジット」の活用促進	自治体の補助金を活用して家庭に導入されたエネファームや太陽光発電システムを対象に、家庭で削減されるCO ₂ 排出量を当社が取りまとめてJ-クレジット化し、自治体域内で活用することで環境価値の地産地消を促進し、地域のカーボンニュートラルの実現に貢献します。
地域新電力	エネルギーの地産地消、地域経済循環や脱炭素化の推進	自治体などと共同で地域新電力会社を設立し、ごみ発電などの地産電源から得られた電力を公共施設などへ供給することで、地域のカーボンニュートラルおよびエネルギーの地産地消を推進します。また、事業利益を自治体への寄付などに活用することを通じて地域活性化に貢献します。
次世代層教育	環境に配慮した行動変容を促すための、子どもたちへの教育機会の創出	連携協定を締結した自治体やSDGsパートナー登録をした自治体と連携し、次世代を担う子どもたちを対象にした環境・エネルギー教育やイベント参加などを通じ、SDGs意識などの啓発に取り組んでいます。
部活動改革支援	部活動の地域移行に向けた指導員確保および業務効率化の支援	自治体向けソリューション「東邦ガス つなぐtech(ツナグテ)」の一環として、企業人材などを部活動の外部指導員として活用しながら、システム導入などを通じて自治体の業務負担の軽減を目指します。
児童発達支援	質の高い療育を行う児童発達支援事業所の活用機会の創出	児童発達支援事業所「フラワーきっず のびるこ」を開設し、子どもたちの個々の特性に応じた創作活動や生活体験を通じて、情緒や社会性を育む支援を行います。

●自治体などと連携した社会課題解決の推進

カーボンニュートラル支援や地域新電力の取り組みなど、多方面で自治体と連携を深め、魅力的なまちづくりに貢献します（自治体との連携協定件数19件）。

コーポレートベンチャーキャピタル(CVC)ファンドの設立

革新的な技術やアイデアを有するスタートアップとの協業による事業創出を目的に、CVCファンドである「シン・インフラ ファンド by TOHO GAS」を設立しました。

4つの重点領域である「アグリ/フード、ウェルネス/ウェルビーイング、不動産、観光」でのファンド運用を通じて、新たなビジネスの創造と地域社会の発展に貢献します。

シン・インフラ ファンド by TOHO GAS

AGRICULTURE/
FOOD
アグリ/フード



WELLNESS/
WELLBEING
ウェルネス/
ウェルビーイング



SIGHTSEEING
観光



シン・インフラ 領域

PROPERTY
SERVICES
不動産



地域社会貢献に関わる取り組み
詳細はWebサイトをご参照ください。

https://www.tohogas.co.jp/corporate/eco/pdf/2025toho_web_coexistence.pdf